大蔵第二運動場休憩所基本設計(案)について

(付議の要旨) 大蔵第二運動場内に新たに整備する休憩所について、基本設計(案) をまとめたので報告する。

1. 主旨

平成31年2月6日オリンピック・パラリンピック・環境対策等特別委員会で報告した大蔵第二運動場休憩所整備の基本的な考え方等に基づき、基本設計(案)をまとめたので報告する。

また休憩所の整備を契機として、老朽化が進む大蔵第二運動場既存施設についても、防火設備のさらなる充実、利用者からの要望があった宿泊施設の洋室化など、利用者がより安全・安心・快適に施設を利用できるよう改修工事を実施するため、併せて報告する。

2. 施設概要

(1)敷地概要

所 在 地:世田谷区大蔵4-7-1

敷地面積:39,147㎡

用途地域:第一種中高層住居専用地域

(2)建物概要

構 造:軽量鉄骨造(プレハブ造)

階数:2階建て

延床面積:約229㎡ (建築面積:約129㎡)

主な諸室:1階 休憩室:1室、男女トイレ・誰でもトイレ、エレベーター

2階 休憩室(多目的室):2室

(3)基本設計(案)概要

別紙図面のとおり

(4)その他

運営については、大蔵第二運動場の指定管理者である(公財)世田谷区スポーツ 振興財団による管理を予定。

3.休憩所施設の主な特色

(1)猛暑時の熱中症対策として、公園利用者は誰でも利用できる空調設備を備えた屋内 休憩所とする。なお、休憩所の利用可能時間は、大蔵第二運動場営業時間(4:3 0~22:00)とする。

- (2)ユニバーサルデザインに対応した、屋外からアクセスできる誰でも利用可能なトイレを設置する。
- (3)東京2020大会後は、休憩所としての機能の他に東京2020大会記念展示コーナーを設けるなど、大会のレガシーが残る施設とする。
- 4. 既存施設改修工事の主な内容
 - (1)防火設備増設工事

ゴルフ練習場屋外避難階段、トレーニング室避難扉等の設置 防火区画整備・防火戸改修

- (2) 宿泊施設の内装改修および洋室化(和室6室 洋室4室、和室2室)
- (3) 老朽化した公衆トイレ・倉庫等の撤去、テニスコート等日よけテント交換
- 5. 概算経費
 - (1)総概算経費約337,285千円(概算)
 - (2)内訳

【今年度当初予算】

既存施設改修設計 12,947千円

【今年度補正予算】

既存施設改修工事 約179,000千円(概算)

 防火設備増設工事
 約80,000千円

 宿泊室内装改修・洋室化
 約65,000千円

倉庫等撤去・日よけテント交換 約34,000千円

【令和2年度以降予算】

休憩所リース費用(10年間合計) 139,788千円

13,979千円/年

維持運営費(10年間合計) 約5,550千円(概算)

約555千円/年(概算)

光熱水費を計上。

設備保守管理費はリース料に含む。

清掃等は指定管理料に含む。

6.今後のスケジュール(予定)

令和 元年 9月 オリンピック・パラリンピック等特別委員会報告

9月下旬 第3回定例会(既存施設改修工事費 補正予算)

10月 既存施設改修工事着工

令和 2年 1月 休憩所整備工事着工

5月 既存施設改修工事・休憩所整備工事竣工

7月 休憩所開設(USOPCキャンプ利用)

9月 一般供用開始(予定)





